



市民の声を市政に反映

杉森ひろゆき

市議会議員ニュース

杉森弘之後援会広報委員会発行

673号 2017年8月15日

〒300-1235 牛久市刈谷町 1-41-8

TEL・Fax : 870-0335

携帯 : 090-5587-7693

Mail : sugimori@max.hi-ho.ne.jp

全国自治体労働運動研究会

①

森友学園問題の意味するもの

木村 真 (豊中市議) が講演

全国自治体労働運動研究会が7月13日～14日、自治体議員及び自治体関係者研修会を大阪府茨木市で開催し、杉森議員も参加しました。今回のテーマは、①「自治体と国の行財政の在り方」(森友学園問題の意味するもの)、②「議員・議会の情報公開」(ネット社会に対応して)、③「茨木っ子ジャンプアッププラン 28」の取り組み。今号では①を紹介します。

最初に取り上げた人

「自治体と国の行財政の在り方」(森友学園問題の意味するもの)の講師は、**森友学園問題を最初に取り上げ**、安倍首相による国政の私物化を焦点化



させるきっかけを作った木村真・豊中市議。

黒塗り契約書に”何かある”

安倍首相の妻・昭恵氏が名誉校長であることなどから、土地取得を巡って何かおかしいことをやっているかもしれない。そう思って、まずは土地の登記簿をとったが、所有者が運輸省となっている。すでに基礎工事は始まっていたので、近畿財務局に電話で尋ねると、「定期借地で貸している」との返事。豊中市に対しては強硬に「貸与はできない、使いたいなら買ってくれ」と迫りながら、なぜ森友だけは貸しているのか、疑問に思った。そこで、行政文書公開手続きで貸付合意書を請求すると、金額や一部条文が黒塗りに。絶対おかしいと確信になった。

市民の会でビラ宣伝

ほどなく、「売却したらしい」との噂で、売買契約書を開示請求すると、またもや黒塗りの連続。調べてみると、近畿財務局管内で過去3年間の国有地の随意契約で、売却金額非公開はこの案件だけだった。

さらに、学校設立認可申請についての大阪

牛久市の小坂城址土地購入問題と似た展開に

2017年第3回 牛久市議会定例会予定 (すべて開会時刻は午前10時)

9/1	金	開会、議案上程・提案理由説明
9/5	火	一般質問
9/6	水	一般質問
9/7	木	一般質問
9/8	金	議案質疑、委員会付託
9/11	月	決算特別委員会
9/12	火	決算特別委員会
9/13	水	決算特別委員会
9/14	木	総務常任委員会
9/15	金	教育民生常任委員会
9/19	水	産業建設常任委員会
9/21	木	質疑・討論・採決、閉会



府私学審での議論も、一度は保留（継続審査）となったものが、過去8年間に一度も開かれていない臨時会を開いて条件付きで強引に認可妥当としたことも判明した。

そこで、「瑞穂の国小学校問題を考える会」（その後、森友学園問題を考える会に改称）を設立し、「国有地を売却して金額は非公開、売却先の名誉校長は安倍首相の妻・昭恵氏」という見出しのビラを作成し配布を開始した。

自治体議員の立場から

当初はマスコミも安倍首相に対して「忖度」して取り上げなかったが、告発後に広がった。

同時に、木村市議への個人攻撃が始まり、木村市議が政務活動費の使い方がいかにも不正なもののようにでっち上げたテレビ報道までされたが、逆にやる気が増したという。

ローカルな問題、地域の「ちょっと気になること」が国政を揺るがす大問題へ。これは地方議員の仕事の醍醐味の一つといえるかもしれない。自治体議員としての立場から、市民と情報共有し、市民とともに、安倍首相夫妻をはじめ、国・大阪府などの責任を明確にしていくと決意を述べた。

森友学園元教諭の証言も

森友学園塚本幼稚園の元教諭からの証言もあり、採用面接で「あなたは竹島、尖閣列島



8.26原発いらぬ茨城アクション

東海第2原発20年運転延長を許すな! 人間の鎖

2018年に運転期限の40年を迎える老朽原発で、原子炉のひび割れの危険性が高く、火災に弱いケーブルが4割を占め、津波による炉心損傷確率が最も高いなど、事故が起きる危険性が他の原発と比べてもひとときわ高い原発である東海第2原発。これをさらに20年間期限延長し再稼働しようとしています。一緒に反対しましょう。

—— 行動要領 ——

日時：8月26日（土）13：20開始

会場：東海村・阿漕ヶ浦公園で集会

集会後、原電前で人間の鎖行動

牛久市から現地までバスを運行、利用可。

問合せ：杉森まで(090-5587-7693)

に対してどのように考えているか」と訊かれた。理事長の前では正座、理事長の送迎の車が見えなくなるまでお辞儀をさせられる。

園児は朝礼で、神棚に手を合わせ、「君が代」を斉唱。教育勅語を暗唱させられ、「日の丸行進曲」「愛国行進曲」「海行かば」などの軍歌も歌わせる。海軍慰霊祭には靖国神社に日の丸を持って参加し、伊勢神宮に宿泊学習、天皇行幸には親子で提灯行列。安倍昭恵、平沼赳夫、拉致家族会などの講演会が毎週のように設定され、保護者らは必ず参加で、参加費は最低5千円から1万円だった。